

広報

おばま

「勢、無限大」感動おばま

10

2014



《表紙》

宮川地区で体育大会が行われました。午前の部では、小学生45人と保育園児10人が参加して、リレーや応援合戦などを実施。綱引きでは、児童と親が2チームに分かれて、「ヨイショヨイショ」と、掛け声を上げながら、力強く綱を引きました。

(9月7日・宮川小学校)

《今月の題字》

くしだひなた
小浜小学校6年 榎田雛多さん

【特集】 若狭塗 一受け継がれる魂

若狭塗 — 受け継がれる魂

400年の歴史を持つ小浜を代表する伝統工芸「若狭塗^{わかさぬり}」。その製品は、全国的にも高い評価と人気を得ています。しかし、伝統を守ってきた若狭塗の伝統工芸士は現在、わずかに5人。大きな時代の転換点を迎えようとしています。

■問い合わせ 商工観光課 ☎ 53・9705



まちが誇る伝統工芸に迫る危機。今、わたしたちにできることは

一人一人がこの問題を考えるときが来ています。形を、今、わたしたちは失おうとしています。市民が400年かけて築き上げてきた、まちの先人が400年かけて築き上げてきた、まちの円あった生産額も年々減少傾向にあります。現在、若狭漆器協同組合に所属する若狭塗伝統工芸士（国認定）は5人。平成8年度に約7千万円あった生産額も年々減少傾向にあります。しかし、近年、従事者の高齢化と後継者のなり手不足により、若狭塗を手で作る職人は減り続け、若狭塗協同組合に所属する若狭塗伝統工芸士（国認定）は5人。平成8年度に約7千万円あった生産額も年々減少傾向にあります。

後継者不足、迫る危機
伝統工芸は、手工業性と伝統性を現代に伝え、わたしたちの生活に豊かさや潤いを与えてくれます。その中でも、若狭塗は、小浜のものづくり文化を象徴し、「小浜らしさ」を表す顔といえる存在として、地域の生活、風土と深い関係を持ち、地域経済においても重要な位置づけにあります。しかし、近年、従事者の高齢化と後継者のなり手不足により、若狭塗を手で作る職人は減り続け、若狭塗協同組合に所属する若狭塗伝統工芸士（国認定）は5人。平成8年度に約7千万円あった生産額も年々減少傾向にあります。

江戸時代から続く歴史
若狭塗の歴史は、約400年前に小浜藩の御用塗師・松浦三十郎が、支那漆器をヒントに考案したのが始まりとされています。当時の小浜藩主・酒井忠勝がこれを「若狭塗」と命名し、藩の中心産業として奨励。江戸時代中後期にかけては、2百種類以上の塗手法が生み出されるなど、黄金時代を迎えます。

若狭塗 唯一無二の輝き
若狭塗は、海の底をイメージしたとされるデザインが特徴的な、国指定の伝統的工芸品です。箸や食器、お盆、名刺入れなどその用途は幅広く、大相撲の行司軍配にも使われているのは有名な話です。特に、塗箸は、小浜が舞台となったNHKの連続テレビ小説「ちりとてちん」放映時に、改めてその存在が知られ、伝統工芸士が作った作品を買い求めに、全国から多くの観光客がまちを訪れました。



若狭漆器協同組合の皆さん 写真右上/加福漆器店3代目の伝統工芸士・加福清太郎さん(70歳・一番町)と息子で4代目の伝統工芸士・宗徳さん(41歳)、左上/羽田漆器店の伝統工芸士・羽田浩一さん(52歳・玉前)、右下/青野漆器店の伝統工芸士・青野英夫さん(56歳・酒井)、左下/古川若狭塗店の古川勝彦さん(38歳・板屋町)

唐草模様の風呂敷をひぎの上に敷き、集中力を最大限まで高めて、目の前の塗箸から模様を研ぎ出していく。若狭塗の伝統工芸士・羽田浩一さんのスタイルです。

由緒ある若狭塗の店に生まれた羽田さん。伝統工芸士の父親の背中を見て育つうちに、自然と自分も職人になると思っていたそうです。22歳のときに塗りの基本を学ぶために、鯖江市の漆器職人に弟子入りし、7年間修行を積みみます。

「修業時代は住み込み、無給で大変でした。でも、本当につらかったのは、塗りを失敗して商品をダメにしてしまい、親方がお客さんにお詫びの電話をかけているのを見たとき。あれは一番つらかった」

修行を終えて、小浜に帰って来た羽田さんは、父親の要一郎さんから、本格的に若狭塗を学びます。平成15年に、要一郎さんが亡くなると14代目を継ぎ、その後、国の伝統工芸士の資格を取得。平成19年には、活動が評価され、県内初の伝統的工芸品産業功労者等の経済産業大臣表彰奨励賞を受けます。



羽田漆器店の職人が代々受け継ぐデザイン

「貝殻、卵の殻、松葉、糸など、使う材料は昔も今もほとんど変わらないうのですが、デザインは職人ごとの腕の見せどころ。羽田漆器店にも代々の職人が考案した塗りのデザイン約80種類が残されています」

そうやって羽田さんが取り出した箱からは、実際に塗りが施された木の板が何枚も出てきました。「わたしたちと違い、昔の人は何もないところからやり方を生み出し、後に残る技法として確立させてきました。尊敬もあるし、現代人としてなおのこと頑張ろうと思いますね」

「もちろん、歴代の職人に負けないとも思うし、これまで誰もやってこなかった技法を、現代を

「修行から帰って来て、父の下で学んでいたとき、最初は父のやり方をまねながらやっていました」しかし、羽田さんは、徐々にそれでは満足できなくなっていました。「年数が経つと、父の作品に対して、もっとこうしたらいいのにな、と思う自分の感性が顔を出すようになりしました。例えば父は、桜の花びらの模様を赤で表現していましたが、わたしは、ピンクの色を漆で作って塗りました。桜の色はピンクだろうと(笑)。血がつながっている親子でも、感性というものは違います。そして、職人とは自分の感性から作品を生み出すものです。父も含めて歴代の職人もきっとそうしてきたのだと思います」

新しい地平を開く

伝統と格闘

若狭工芸士会 「小浜の今を追う」

若狭塗一取子継がれる魂



若狭漆器協同組合 理事長
羽田 浩一さん(52歳・玉前)
若狭塗伝統工芸士。14代
続々羽田漆器店の現当主。

生きる職人として確立したいです」そんな羽田さんに、やりがいを探ねると、「自分が作ったものが、お客さんに喜んでもらえたときに、やりがいを感じます。塗箸は毎日使うものなので、先端がどうしてもはげてきます。そんな箸を持つたお客さんが、『長く使いたいから』と、修理を依頼しに来てくれるんです。その言葉は職人みょうりにつきますね。わたしは、現代の生活に応じた商品を作り、現代人が喜んで使いたいと思えるものを作りたい。そのために、常に自分に厳しく、妥協しない商品づくりを心がけています」と、優しく笑って答えてくれました。



店舗兼作業場で若狭塗箸を作る羽田さん



若狭工房で塗箸の研ぎ出し体験を指導

今年4月、若狭塗の職人で作る若狭漆器協同組合の理事長に就任。伝統工芸体験のできる「若狭工房(食文化館内)」の運営にも携わり、若狭塗の普及に取り組んでいます。

「工房を訪れる県外の人はもちろん、地元の人からも、『作るのがこんなに大変だとは知らなかった』という言葉ももらうなど、若狭塗を身近に感じてもらえる場所になっています。学校での出前授業や県外のイベントでの研ぎ出し実演など、積極的な活動を通して、多くの人に小浜が誇る伝統文化について知ってほしいと思います」

若狭塗の後継者不足にも、日に日に危機感を募らせます。

「時代とともに社会や価値観が変わっていくのを感じています。安定した収入を得づらい職人になろうという若者は正直少ないです。ただ、400年続いた若狭塗の伝統を絶やしたくない、次の後継者を育成したい、という強い思いがあります」手をこまねいている訳ではありません。いま、組合の理事長として、羽田さんは、県や市と連携することで、修業中の職人への助成についての検討を進めています。

「若狭塗の修行は1年で覚えられものではなく、最低5年は必要。その期間を無給の弟子として辛抱するのは非常に難しく、そこが後継者不足の原因の一つになっています。一定期間の給与を保証できると若い担い手も増えるのではないのでしょうか」と、期待をよめます。

「親方や父がわたしを育ててくれたように、わたしも一人前の職人を育てることが、あのときの恩を返し、次世代へバトンをつなぐということだと思っています」

伝統、時代、高い壁にぶつかりながらも、羽田さんは挑み続けます。

魂の継承

父から子へ
若き職人の
チャレンジ



写真上/日々研鑽を積む古川若狭塗店4代目の古川勝彦さん。この日は名刺入れを作っていた 左上/勝彦さんが初めて作った若狭塗箸のデザイン「松葉起こし」。若狭塗では基本デザインの一つ 左/3代目の光作さんが使っていた店舗併設の作業場。現在は勝彦さんが使っている



8月、西津地区の街道沿いにある古川若狭塗店（板屋町）を尋ねると、4代目店主の古川勝彦さん（38歳）が迎えに来てくれました。創業140年の若狭塗店の次男に生まれた勝彦さん。3年前に当時勤めていた静岡県の自動車会社を辞めて、妻の茉実さん（30歳）とともに小浜に戻ってきました。若狭塗の伝統工芸士で、父の光作さん（73歳）の跡を継ぐためです。

「最初は僕の兄が継ぐと思っていたのですが、継がないと聞き、じゃあ自分が若狭塗の職人になりたいと思いました。親父にそのことを伝えたときは、『そうか』と言われただけでしたが（笑）。跡継ぎをどうするかという心配はあったと思うのですが、親父は僕たち兄弟に無理強いをしたことは一度もありません。『あんたらの人生なので無理には言わない』と言ってくれるような父親でした」

職人になる決心をした勝彦さんを試練が襲います。小浜に帰ろうとしていた矢先に、母のすみ枝さんが亡くなります。さらに、職人

の修行を開始して、5カ月経ったとき、光作さんが脑梗塞で倒れます。幸い一命は取り留めましたが、光作さんの手には後遺症が残り、若狭塗を作ることができなくなりました。

「修行をやり始めた矢先のこと、正直この先できるのか、不安でいっぱいになりました」と、勝彦さんは当時を振り返ります。復帰した光作さんはリハビリを重ね、椅子に座った状態で勝彦さんに指導できるまでに回復。古川さん親子の二人三脚での挑戦が始まりました。

「最初に親父から学んだのは若狭塗箸の作り方。初めて模様付けをしたのも塗箸の『松葉起こし』という、松葉と菜種と貝を使ったデザインでした。今は塗箸以外に、箸箱や名刺入れなどを作っています。若狭塗の技法について親父に聞く、すぐに答えが返ってきます。親父の修行時代は、聞いても教えてもらえず、見て技を覚えたそうです。僕はもう親父の仕事を見ることができないので、その分聞く

ことで、経験を吸収したいです」
職人としての道を歩み始めた勝彦さん。作品を作り続ける中で、大きなやりがいも感じています。「思い通りに品物ができたときは、もちろんうれしいですが、お客さんに喜んでもらえるのが一番。品物を手にとってもらい、『きれいだなあ』と、言ってもらえると素直にうれしいです。お客さんに満足してもらえるものを届けたいですし、親父のときから来てくれているお客さんに『落ちたな』と言われないように、頑張りたいです」

自分を支えてくれる家族への感謝の気持ちも忘れません。「妻は静岡県出身なのに、全然知らない土地について来て、いちから仕事を始めた僕を支えてくれました。とても感謝しています。亡くなった母には、職人としての自分を見せられませんでした。母も親父の仕事の手伝いをしてたのを覚えています。自分がやるようになって、初めて、母もこうやって仕事をやっていたんやな」と、思うようになりました」

かつて光作さんが使っていた作業台に、今は息子の勝彦さんが座ります。使い込まれた道具に囲まれながら、積み重ねられた若狭塗の伝統とじっくり向き合います。「親父は小さいころから仕事ばかりのイメージでした。趣味が仕事だと公言していましたので（笑）。自分も職人になってみたらこそ、改めてすごさを感じています。僕が作ったものを親父が作ったものと見比べると、まだまだ追いつかないなど。自分の中では目標にしているのも、もっと教えてもらって、早く追いつきたいです」

将来像を尋ねると、穏やかな笑みを浮かべて、答えてくれました。「正直、僕は職人としてはまだまだだと思います。今は、親父の下で、若狭塗の基礎となる行程を一つ一つしっかりやることに注力しています。学ぶことは多いので、とにかく一生懸命。将来のことは考えられませんが、腕を磨いて、よいものを作っていきたいですね」

その瞳は、まっすぐ前を向いていました。

明日を作る仕事



移り行く時代の中でも輝く価値がある

「職人」を就職先に！

■問い合わせ 商工観光課 ☎ 53・9705

弟子入り体験を希望の人はこちら

【伝統工芸士が教える本格的体験教室】

体験内容 若狭塗のお箸のデザイン・製作
期間 6カ月程度(全7回・1回約1時間)
 ※スケジュールは相談のうえ決定
対象者 中学生以上
参加費 中学生・高校生 無料
 一般 1膳6千円
 ※参加費は1回目の教室で集金
定員 先着10人
講師 加福清太郎かふくせいたろうさん(若狭塗伝統工芸士)
体験場所 若狭工房(川崎三丁目・食文化館2階)
申し込み 商工観光課まで

働きたい熱意のある人はこちら

【若狭ものづくりプロジェクト後継者育成事業一】

若狭塗の製造に専門的に従事する意志を持っている人を対象に、伝統工芸士が、若狭塗に関する全般的な基礎知識や技能習得のための指導を行います。
 ものづくりが好き、日本の文化が好き。入口はさまざまです。仕事を探している人は、この機会にご連絡ください。
内容 伝統工芸士の下、マンツーマンの指導で技能習得を目指します。習得期間中(5年)は、生活費負担軽減のため、一定額を支給します
場所 市内の伝統工芸士の工房
募集定員 1人(男女不問。選考のため面接などを実施)
応募期限 10月31日 ☎ ※定員に満たない場合は再募集
 ※詳しくは、商工観光課までご連絡ください

特集シリーズ 「和食の今を追う」

若狭塗一受け継がれる魂

若狭塗 世界への可能性

「和食」ユネスコ無形文化遺産登録の立役者が語る

世界に誇る日本の食文化と、塗箸に代表される若狭塗とのつながりについて、静岡文化芸術大学の熊倉功夫学長にお話を聞きました。

箸(ハシ)の語源については、諸説があります。「ハシ」と発音する「橋」が水の流れなどのこちら側と向こう側をつなぐものであり、「梯」も地面と高いところ結ぶ「はしご」や「かけはし」を意味することから、「箸」も「向こう側」と「こちら側」のふたつの世界をつなぐ橋渡しの役目を持つ道具として、このような名称が付けられたのではないかと言われています。

箸は、中国から日本へ渡来して、

日本では、神様がいる「向こう側」と人間の世界である「こちら側」、つまり、人と神を結ぶ道具になったと思われまます。このようなことから、箸は、わたしたちの身体の一部として、手では出来ない繊細な所作を担うだけでなく、心の一部でもあるように思います。

そもそも、「若狭塗」とは大変高級な工芸品であり、昔は殿様など位の高い人しか扱えなかったものでした。それを、小浜の地で、同様の技法により「箸」を作り、庶民も日常使いができる美しくて機能的な「若狭塗箸」を生み出したことは、日本の食文化にとって重要な役割を果たしたのではないのでしょうか。

日本は、箸食文化圏の中でも唯一箸だけを使う国です。奈良時代以降、さじを使う伝統が消えて、箸だけを使うようになったことで、熱い汁物は椀を持ち、直接口をつけてすすめる文化が確立されました。そのため、一人一人が自分の椀や箸を所有するようにもなりました。

昨年、「和食ー日本人の伝統的な食文化」がユネスコ(国連教育科学文化機関)の無形文化遺産に登録されました。料理だけでなく、器や箸などにも心を寄せて、それを愛でながら、おいしく頂く、そんな感性も日本人が世界に誇れる伝統的な食文化です。

静岡文化芸術大学 学長
くまくら いさお
熊倉 功夫 さん(71歳・京都市)
 「和食」文化の保護・継承国民議会会長として、「和食ー日本人の伝統的な食文化」のユネスコ無形文化遺産登録に大きな功績を果たす。



Q2 どんな手続きが必要？

幼稚園などで教育の利用を希望（1号認定）

- ①幼稚園などに直接利用を申し込む
- ②入園の内定を受ける
- ③幼稚園などを通じて利用認定を申請する
- ④市から認定証が交付される

対象となる幼稚園

浜っ子こども園（川崎一丁目）の幼稚園部分

申請に必要な書類を担当窓口で配布します。現在通園している場合は、各園から新制度での手続き案内があります。

保育園などで保育の利用を希望（2号、3号認定）

- ①市に「保育の必要性」の認定を申請する
- ②認定証が交付される
- ③市に利用を申し込む（①と同時に手続き）
- ④申請者の希望、保育園などの状況などにより市が利用調整する
- ⑤保育の利用先が決定する



Q3 保育料はどうなるの？

幼児教育・保育にかかる保育料は、保護者の所得に応じて決まります。今後、詳細が決まり次第、お知らせします。

利用する施設	保育料の支払先
公立保育園・認定こども園	小浜市
民間保育園	
新制度に移行しない私立幼稚園	施設・事業者へ支払い

※園によっては保育料のほかに実費負担が生じる場合があります

新制度に移行した園を利用する場合、教育・保育の提供に必要な経費の一部を、国、県、市が給付費として施設に直接支払います



入園申し込み受付（平成27年度）

申込期間 10月1日（水）～31日（金）※土日、祝日を除く
※産休・育休明けなどの理由による年度途中の入園を希望する場合も、期間内に申し込みをしてください

浜っ子こども園（幼稚園部分）

申込方法 浜っ子こども園に必要書類を提出
※同園で申込書を配布
必要書類 ①認定こども園入園申込書（兼支給認定申請書）

公立・私立保育園、浜っ子こども園（保育園部分）

申込方法 社会福祉課、市内各保育園、浜っ子こども園に必要書類を提出
※各所で申込書を配布
必要書類 ①認定こども園・保育園入園申込書（兼支給認定申請書）
②就労（予定）証明書
③自営業就労状況申告書
④その他、それぞれの状況に応じた証明書など

みんなが、子育てしやすい国へ。

すくすく
ジャパン!



社会福祉課 竹内 主査

市では、新制度に向けて、市民の皆さんが安心して子育てができるように取り組んでいきます。少子化や核家族化など、地域の実情を踏まえたうえで、「子どもの最善の利益」を基本理念として、妊娠・出産期から切れ目のない支援を充実させていきます



子育て家庭の皆さんへ

幼稚園・保育園の利用手続きが変わります

～子どもが健やかに成長できる社会を目指して～

平成27年4月から、「子ども・子育て支援新制度」が全国的にスタートします。新制度では、「保護者が子育てについての第一義的責任を有する」の考え方のもと、幼児教育・保育、地域の子ども・子育てを総合的に推進することを目指します。幼稚園や保育園などの利用方法が変わりますので、手続きの流れをお知らせします。

■問い合わせ 社会福祉課 ☎64・6013



新制度の目的

- ① 幼稚園と保育園、両方の良さをあわせ持つ「認定こども園」の普及を進めます
- ② 認定こども園や保育施設などの保育環境の充実を図ります
- ③ 一時預かり保育、学童保育の充実を図るなど、子育てに対する多様な支援を実施します



Q1 何が変わるの？

小学校入学前の子どもが、幼稚園や保育園、認定こども園などを利用する場合に、保育の必要性に応じた「支給認定」を受ける必要があります。

支給認定は3つの区分（下図）に分かれます。区分によって利用できる施設や入園手続きが異なりますので、確認をお願いします。

認定区分	対象となる子ども	利用できる施設
1号認定	満3歳以上 保育を必要とせず、教育を希望する人 例 両親のどちらかが専業主婦（夫）の場合など、子どもが家庭で保育を受けることができる場合	幼稚園 認定こども園（幼稚園部分）
2号認定	満3歳以上 保護者の就労や病気などの理由（下記参照）で、家庭において必要な保育を受けることが難しい人 例 両親が共働き（もしくはひとり親で働いている）や保護者の病気や障がいなどで、昼間家庭で子どもを保育することが難しい場合	保育園 認定こども園（保育園部分）
3号認定	満3歳未満	



【保育の必要量に応じた区分】

2・3号認定の子どもは、保護者の就労時間により、次のいずれかに区分されます。
【保育標準時間認定】
1日11時間の保育利用が可能（週30時間、月120時間以上の勤務が必要）
【保育短時間認定】
1日8時間の保育利用が可能（月48時間※1日4時間かつ月12日以上の勤務が必要）

※2・3号認定は、次の「保育を必要とする理由」に該当する場合に受けられます

- ◆就労（基本的にすべての就労） ◆求職活動（有効期間90日程度） ◆妊娠、出産 ◆保護者の疾病、障がい ◆就学
- ◆災害復旧 ◆同居または長期入院などを行っている親族の介護・看護 ◆虐待やDVのおそれがある場合
- ◆育児休業取得中に、すでに保育を利用している子どもがいて継続利用が必要な場合 ◆その他、市が認める場合

オール小浜で、いざ福井国体!

平成 30 年開催予定の福井国体に向けて小浜市準備委員会設立発起人会が開催 (市庁舎・9月5日)



地域防災に功労者表彰

昨年の台風 18 号での活動が評価され小浜消防団が防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞 (市庁舎・9月11日)

災害支援の恩返し

小浜市建設業会が災害復旧支援にスコップなどを広島市の被災地へ送る (サン・サンホーム小浜・8月28日)



台風 18 号の経験を生かして

災害ボランティア研修会でボランティアセンターの運営シミュレーションを実施 (サン・サンホーム小浜・9月6日)



ゴミのない きれいなまちに

若狭おばま環境美化デー (9月第1土曜日)に市民・事業者・行政が協働で清掃活動を実施 (川崎地区・9月6日)



砂浜で熱戦相次ぐ

ドリーム☆サマーフェスタ in 加斗でビーチソフトバレー大会が開催 (若狭鯉川シーサイドパーク・8月24日)

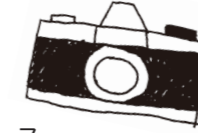


Photo News

フォトニュース



伝統の雲浜獅子を後世に

一番町区の雲浜獅子保存会が老朽化した雲浜獅子案内看板を新設 (一番町会館・8月24日)

歴史ある町並みを生かして

小浜地区の名所などを舞台に、まち歩きゲーム「旨いもんすころく in 小浜」が開催 (飛鳥・9月7日)



五穀豊穡を祈願

伝統行事「酒事」が営まれる。区の青年会と子どもらが棒振り演舞と大太鼓を披露 (堅海・8月31日)



市内各地で地藏盆

かね鉦や太鼓の音と子どもたちの「参ってんの〜」などの声でにぎやかな一日 (小松原川西・8月23日)

小浜の歴史をめぐる旅

若狭おばまの秘伝めぐりツアーバスを 10月13日まで実施中 (道の駅「若狭おばま」・9月13日)



プレパパ & プレママ講座

健康管理センター ☎ 52・2222

- ①と き 10月15日(木) 10時~12時
ところ 健康管理センター(南川町)
内容 栄養編「妊娠中からのからだづくり」
②と き 10月18日(日) 10時~12時
ところ café watoto (谷田部)
内容 妊娠編・出産編「胎児との絆をつくり、産む力を身につけよう」
③と き 10月29日(木) 10時~12時
ところ 健康管理センター(南川町)
内容 育児編「ミュージックケアでリフレッシュ!、育児を楽しむには」
申し込み 健康管理センター

ちち★ははサポートクラブ

社会福祉課 ☎ 64・6012

県発達障害児者支援センター「スクラム福井」と市では、発達障がいの子どもの保護者が集う「ちち★ははサポートクラブ」を開催します。
と き 10月19日(日) 10時~12時
ところ サン・サンホーム小浜(遠敷)
内容 日頃の子どもの様子や子育ての悩みなどを語り合い情報交換ができます
参加費 無料
※申込不要。開催時間中の出入りは自由

ひとり親家庭のつどい

社会福祉課

と き 11月2日(日)
行き先 京都水族館と京都駅周辺散策(京都市下京区)
対象 ひとり親家庭の親子
参加費 大人3,500円(小学生以上同額)、幼児2,000円
申込期限 10月20日(日)
申し込み 市母子寡婦福祉連合会会長の小角さん ☎ 52・6651

高齢者インフルエンザ予防接種

健康管理センター ☎ 52・2222

と き 10月1日(木)~12月31日(木)
ところ 指定医療機関
対象 次のいずれかに該当する人
①満65歳以上(昭和24年12月31日以前生まれ)の市民
②満60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルス感染など機能障害のある市民(身体障害者手帳1級程度)
※②の人は申し込みが必要
料金 1,800円(生活保護受給者は無料)

食中毒に気をつけましょう

健康管理センター ☎ 52・2222

涼しくなっても油断は禁物です。食事前には手をきれいに洗うなど、家族みんなで予防しましょう。
予防の三原則
「ヒト・食品・器具の清潔保持」
「迅速な調理と冷蔵保存」
「充分な加熱調理」

みんなであそぼう(子育て教室)

健康管理センター ☎ 52・2222

と き 10月17日(金)=口名田公
ところ 民館(下中井)、11月14日(金)=遠敷公民館(市場) 9時30分~11時30分
対象 入園前の子どもと保護者
内容 親子遊びや手作りおやつなどの試食、子育て相談など
参加費 無料



健康・福祉

国保の保険証を更新します

市民課 ☎ 内線 169

国民健康保険の被保険者証を更新します。(有効期限:10月1日~平成27年9月30日)新しい保険証は、9月中旬に簡易書留で郵送します。新しい保険証が届いたら、期限切れの保険証は破棄するか、市民課へ返却してください。

生活習慣病検診

健康管理センター ☎ 52・2222

と き 10月24日(金)=今富公民館(和久里)、28日(木)=国富公民館(栗田)、30日(土)、11月4日(水)=健康管理センター(南川町)、10日(日)=サン・サンホーム小浜(遠敷)
内容 特定(基本)健診、がん検診(肺・胃・大腸・子宮・乳・前立腺)、C・B型肝炎ウイルス検査、骨検診
申込期限 定員がありますので、早めにお申し込みください
※特定健診は、ご加入の健康保険者が発行した受診券が必要です
※10月24日(金)、11月4日(水)は子宮頸がん、乳がんの検診がありません
※10月28日(土)は子宮頸がん、乳がん、骨検診がありません

生活習慣病検診 土曜検診

健康管理センター ☎ 52・2222

と き 10月25日(土)
ところ 健康管理センター(南川町)
内容 特定(基本)健診、がん検診(肺・胃・大腸・子宮・乳・前立腺)、C・B型肝炎ウイルス検査、骨検診
申込期限 定員がありますので、早めにお申し込みください

白樺祭

県立大学小浜キャンパス ☎ 52・6300

と き 10月4日(土)、5日(日) 10時~17時
ところ 県立大学小浜キャンパス(学園町)
内容 海秋鍋、各種模擬店、お茶会、フリーマーケットやアーティストライブなど



成人大学講座

生涯学習スポーツ課 ☎ 内線 433

テーマ やねだんから学ぶまちづくり8箇条 鹿児島県柳谷地区(※通称:やねだん)の地域づくりを小浜に生かそう!
と き 10月4日(土) 13時30分~15時
ところ 文化会館(大手町)
講師 内山秀樹さん(仁愛女子短期大学教授)
参加費 無料
申込期限 10月2日(日)

P-1グランプリ『秋の陣』

商工観光課

第2回P-1グランプリ(プリン王者決定戦)『秋の陣』が開催されます。今回は市内外から18店が参加。あなたの1票がプリンの運命を決めます。
と き 10月26日(日) 13時30分~受付開始 ※物販は15時~
ところ 道の駅若狭おばま(和久里)
投票参加費 500円(子ども200円) ※先着300人
問い合わせ P-1グランプリ実行委員会 ☎ 53・1981

コンサート『日本の詩』

文化会館 ☎ 53・9700

歌曲となった山川登美子の短歌を歌います。合わせて日本の懐かしい童謡・唱歌を情感たっぷりにお届けします。
と き 10月4日(土) 17時30分~
ところ 文化会館(大手町)
チケット 大人3,000円
中学生以下1,500円
ペア5,000円
文化会館ほかで販売

若狭小浜海のシルクロード音楽祭2014

文化会館 ☎ 53・9700

北インド発祥の楽器が伝統のインドウスターニー音楽を奏でます。
と き 10月25日(土) 18時30分~
ところ 明通寺本堂(門前)
出演 HOLYSMOK ☆Y(即興民族音楽ユニット)、松本こうすけさん(タブラー)、みなみさわやすひろ(シタール)
チケット 2,500円
文化会館ほかで販売

一緒に登りませんか

小浜山の会

日本百名山の荒島岳登山の参加者を募集しています。
と き 11月3日(日) 6時
県嶺南振興局(遠敷一丁目)庁舎駐車場集合・19時30分頃同所で解散予定
ところ 荒島岳(大野市)1,524m ※下山後はお風呂で汗を流して帰ります
対象 小学校高学年以上
定員 先着30人
参加費 5,000円(小学生は3,000円) ※バス代含む、入浴代別途
申し込み 10月17日(金)までにボランティア・市民活動交流センター ☎ 52・7837へ



イベント

みどり 水土里ウォーク in OBAMA

農林水産課

ウォーキングを通して、農地や農業用水などの役割や多面的な機能についての認識を深めます。終了後にはジビエ料理の振る舞いもあります。
と き 10月18日(土) 9時45分~12時(受付は9時~)
ところ 松永地区周辺(6~7号)
定員 200人程度
参加費 100円(保険料込み)
申し込み 県嶺南振興局農村整備部 計画課 ☎ 56・2219
※詳しくは問い合わせください

秋季市民グラウンドゴルフ大会

市民体育館 ☎ 53・0064

と き 10月18日(土) 9時~
ところ 総合運動場(口田縄)
対象 原則として小浜市民
定員 先着64人
参加費 300円
申し込み 10月1日(木)~13日(日)に市民体育館(後瀬町)へ

若狭つくし会設立20周年記念講演会

社会福祉法人若狭つくし会 ☎ 53・1286

母親を10年間介護しながらも音楽活動を続ける綾戸智恵さん(ジャズシンガー)が講師です。
と き 10月18日(土) 15時45分~
ところ 文化会館(大手町)
参加費 無料
※申し込み不要

10月1日は「浄化槽の日」

上下水道課

浄化槽を設置している人は、年1回の法定検査を受けましょう。
内容 浄化槽からきれいな処理水が放流されているかを確認するための検査です
申し込み 北陸公衆衛生研究所
☎0776・22・0491
※保守点検や清掃（汚泥のくみ取りなど）とは別の検査です
※河川の水質保全のため、日常の使用では野菜くずや油を流さないなど適正な管理をお願いします

募集

各種IT研修(パソコン教室)

福井県産業情報センター嶺南支所 ☎52・1500

●クラウドサービス入門～業務に活かす使い方～

とき 10月2日(水)、3日(木)
13時30分～16時30分
受講料 8,000円

●インターネットで商売繁盛！～ブログ、SNSの活用～

とき 10月9日(水)、16日(水)、23日(水)
13時30分～16時30分
受講料 10,000円

●Photoshop基礎～画像クオリティをアップさせるコツ～

とき 10月21日(水)、22日(木)
10時～17時
受講料 10,000円

※いずれも会場は県産業情報センター嶺南支所(白鬚)

申し込み 電話か電子メールまたはホームページからのダウンロードで申込書を取り寄せ、必要事項を記入し、FAXにて提出
FAX: 52・1510
メール: reinan@fisc.jp

サポステふくい出前相談会

商工観光課

ふくい若者サポートステーションでは、若者の就労支援を行う出前相談会を開催します。
とき 10月8日(水) 12時～16時
ところ 働く婦人の家(大手町)
対象者 15歳から39歳までの就職を希望する無職の若者およびその家族、サポステの支援を受けて就職した人
内容 個別相談および各支援機関の事業紹介
参加費 無料
申し込み サポステふくい ☎0776・21・0311(9時～17時)
メール: info@fukui-yss.com

雇用・年金なんでも無料相談会

福井県社会保険労務士会嶺南支部 ☎52・2666

公的年金の仕組みや継続雇用、リストラにあった場合の対応や育児・介護休業などについて、社会保険労務士が相談に応じます。
とき 10月3日(木) 10時～16時
ところ 市役所(大手町)
相談内容 社会保険制度全般(健康保険・公的年金制度・介護保険など)、労働に関する全般(雇用保険・労災保険・労働問題など)

交通安全運転者講習会

生活安全課 ☎内線 475

とき 10月29日(水)
第1部 13時30分～
第2部 19時～
ところ 中央公民館(大手町)



乾燥肥料の無料配布

衛生管理所 ☎52・1522

し尿を処理したあとに出来る「乾燥肥料(果樹や野菜の栽培に最適)」を無料で配布します。
とき 10月5日(日) 8時30分～
ところ 衛生管理所(荒木)
個数 1人20袋まで(なくなりしだい終了)
※開封後はできるだけ早く散布し、必ず覆土してください

労使間のトラブルで悩んでいませんか?

福井県労働委員会 ☎0776・20・0597

県労働委員会では、解雇・賃金など職場でのトラブルについて、迅速・円満な解決をお手伝いする「あっせん」を行っています。まずはお気軽にご相談ください。
※「あっせん」とは、労働問題に経験豊富な専門家が話しを伺いお互いの合意点を見いだしながら話し合いにより解決を図る制度です
その他 詳細はホームページをご覧ください(「福井県労働委員会」で検索)
※料金は無料。秘密は固く守られます

勤労者生活安定資金

商工観光課 ☎内線 225

市では、北陸労働金庫と提携して、無担保・低金利で安心なローンを提供しています。
対象 市内に住所を有する勤労者
貸付金使途 生活の安定と福祉の向上に必要な資金
限度額 1人150万円以内
貸付利率 期間3年以上5年以内=年利1.3%
期間3年以上5年以内=年利1.6%
※いずれも固定金利で8月1日現在
※保証料が別途必要です

農地相続の届け出

農林水産課 ☎内線 290

農地法が改正された平成21年12月15日以降に、相続などで農地の権利を取得した人は、農地のある農業委員会に届け出が必要です。
届け出 権利取得を知った日からおおむね10カ月以内
手続き 印鑑を持参のうえ、農林水産課窓口にある届出書に記入
※届け出をしなかったり、虚偽の届け出をしたりすると、10万円以下の過料に処せられる場合があります

農地パトロール(利用状況調査)にご協力ください

農林水産課 ☎内線 290

市農業委員会による農地パトロール(利用状況調査)で農業委員や調査員が農地内に立ち入ることがあります。ご理解とご協力をお願いします。
期間 9月～12月
目的 遊休農地の把握、違反転用の早期発見、農地法の許可(届出)案件の履行状況の確認

※農地は食料の生産基盤である大切な資源です。しかし、管理を怠ると、遊休農地は病害虫の発生、有害鳥獣の隠れ場所となり、近隣の農地や住民に被害、迷惑を及ぼす原因となります。農地の所有者は適切な管理をお願いします

オータムジャンボは県内の市町で購入を

福井県市町振興協会 ☎0776・57・1633

新市町村振興宝くじオータムジャンボの収益金は、市や町の明るく住みよいまちづくりに使われます。
発売期間 10月10日(金)まで(売り切れしだい終了)
※県内の市町で購入をお願いします

『季節の調理体験レシピ集 25年版』販売開始

御食国若狭おばま食文化観 ☎53・1000

食文化館の調理体験の講師・サポートを務める“グループマーマイド”おすすめのレシピ集です。
販売開始 10月11日(土)～
販売場所 食文化館(川崎三丁目)
料金 1冊500円



空き家相談 総合窓口

都市整備課

空き家に関する相談に対応する窓口を10月より開設します。
◎相談総合窓口
のれん会空き家管理センター(福井市御幸4丁目12-15)
☎0776・21・5151(平日のみ)
◎無料出張相談会
とき 11月15日(土) 11時～16時
ところ アピタ敦賀店(敦賀市中央町)

農地の転用・売買・貸し借りには許可が必要です

農林水産課 ☎内線 290

①農地を住宅や駐車場、資材置場などに変更する場合には、県知事の許可が必要です
②農地の売買や貸借をする場合には、農業委員会の許可が必要です
※農地に関する相談は地元の農業委員または農林水産課まで
※許可なく農地を埋め立てたり、許可どおり転用しなかったりした場合、工事を中止させて元の農地に復元させることがあります。また、3年以下の懲役または300万円以下の罰金(法人は1億円以下)が科せられる場合があります

ひとり親家庭の巡回就業相談

社会福祉課

ひとり親家庭の母、父などの就業相談、職業能力の適性、技能訓練のアドバイスなどを行う巡回就業相談を実施します。
とき 10月23日(水) 13時～15時
ところ 若狭健康福祉センター(四谷町) ☎52・1300
※電話での相談も受け付けています
※相談は無料。秘密は固く守られます

児童クラブ(学童保育)会員募集

社会福祉課 ☎64・6013

期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日
ところ 小浜・雲浜・西津・内外海・宮川・遠敷・今富・口名田の各児童クラブ
対象 放課後、仕事などで保護者が家庭にいない児童
開設日 毎週月曜～金曜(祝日含む。5月4日～6日、8月13日・14日、12月29日～1月3日は休み)
定員 各10～35人程度
料金 月額8,000円(ひとり親家庭は6,500円)
申込期限 10月31日(金)

お知らせ

嶺南地区「フレンドリーのつどい」

社会福祉課

とき 10月26日(土) 9時30分～
集合場所 サン・サンホーム小浜(遠敷)
対象 20歳以上45歳までの独身男女(各先着15人)
内容 パーベキューなど男女交流の場の提供(詳細は問い合わせください)
参加費 2,000円
申込期限 10月17日(金)
申し込み 市婦人福祉協議会の畑中さん ☎090・5689・0680へ

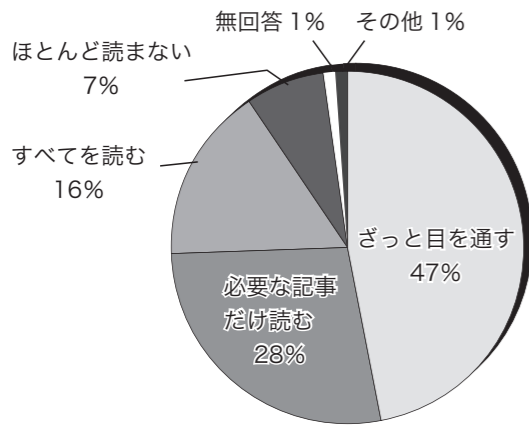
広報アンケート結果

市民の皆さんから市の広報に対する意見を聞き、より親しまれる広報紙にするため、アンケートを実施しました。結果の一部を紹介します。

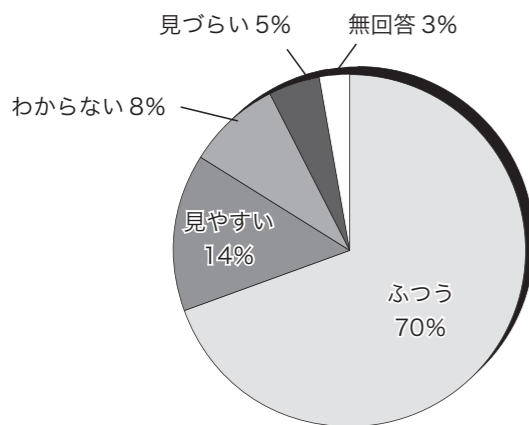
ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

■問い合わせ 市民協働課 ☎ 64・6009

■広報おばまをどのように読んでいますか



■広報おばまのレイアウトについてどう思いますか



■ご意見の一部を紹介します

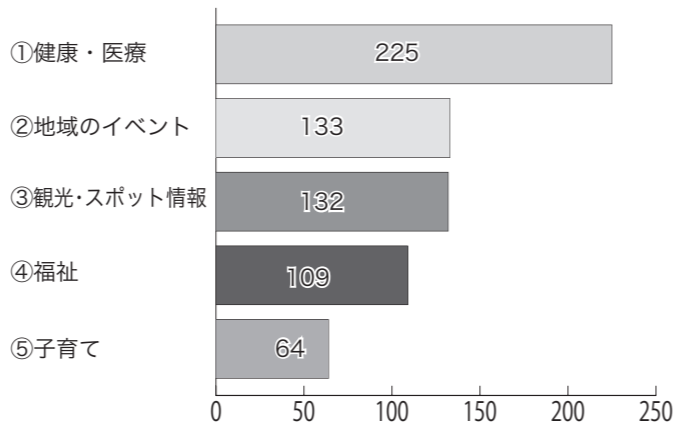
- ・「広報」は市民にとって大切な情報源。市民が知らなかったと思う情報を掲載してこそその全戸配布だと思う
- ・全体的にはとても見やすく、若年層から年配層まで幅広く楽しみながら読めると思う
- ・写真は多い方が見やすいです
- ・暮らしの情報をよく見て友達とイベント等に行きます
- ・年齢がかさんでくると誰しも見づらくなります。少し字の大きさに注意してもいいのでは

小浜市の広報活動に関するアンケート

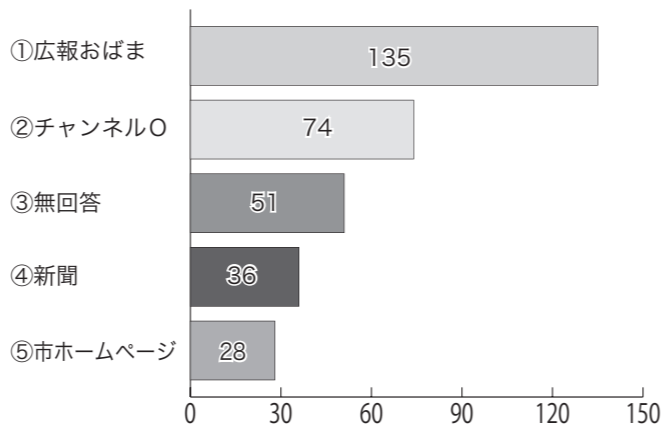
7月15日に無作為に選んだ20歳以上の市民1,000人に郵送。回答数は408人（女性240人、男性164人、無回答4人）でした。

※全結果は市公式ホームページで公開しています

■広報おばまに取り上げてほしい内容（複数回答可）



■今後、小浜市に力を入れてほしい広報手段



- ・各分野で活躍されている方を、もっとたくさん紹介してほしいです
- ・プリンス&プリンセスは若い人の生き方や仕事のことなどが毎月見れて良いと思います
- ・若い方が小浜に就職したい！卒業後帰ってきたい！みたいな内容を考えてください
- ・表紙の人物の表情をよくとらえていて、いい写真構成で好感が持てます

秋冬のフラワーデザイン講座

働く婦人の家 ☎ 52・7002

とき 10月25日④＝ハロウィーン、11月8日④＝枝物のアレンジ、22日④＝花アクセサリー、12月6日④＝クリスマス、20日④＝お正月飾り
内容 いずれも13時30分～15時

ところ 働く婦人の家（大手町）
参加費 3,000円（5回分。材料費は別途必要）

持ち物 花切りバサミ、持ち帰り用袋
申込期限 10月18日④



平成27年度文芸おばま事業

文化会館 ☎ 53・9700

文化会館では、文芸に関する自主事業の企画を募集しています。
企画内容 音楽・演劇・映画・芸能など
申込期限 10月31日④必着
※採択されると、あなたが企画した催しを文芸おばまがサポートします。詳しくは問い合わせください

小中学生バドミントン教室

市民体育館 ☎ 53・0064

とき 10月16日④～11月20日④の月・木曜日（11月3日は除く）19時～20時30分

ところ 市民体育館（後瀬町）
対象 小学校3年生以上
定員 先着20人
受講料 1,500円
申し込み 10月15日④までに市民体育館へ

季節の調理体験（10月編）

御食国若狭おばま食文化館 ☎ 53・1000

とき 10月10日④、18日④、20日④
いずれも10時～13時

ところ 食文化館（川崎三丁目）
内容 サバの棒寿司、のっぺい、三平汁、米粉で作るイチジクのバターケーキ

定員 各先着30人
参加費 700円
申込期限 実施日の3日前

市営住宅空家入居申込者

都市整備課 ☎ 64・6026

対象住宅 市内各団地住宅の空き家
※詳細は問い合わせください
申込期間 10月1日④～31日④
※期限厳守
抽選日 11月28日④10時
その他 申込書は都市整備課で配布

赤れんがフェスタ in 舞鶴2014

赤れんが倉庫群を舞台に多彩な催しが繰り広げられる舞鶴の秋を代表するイベント「赤れんがフェスタ in 舞鶴2014」が開催されます。

とき 10月18日④、19日④
ところ 舞鶴赤れんがパーク（舞鶴市北吸）など
内容 全国からクラフトマンが集まる「アート&クラフトフェア」をはじめ、子どもから大人までが夢になれる「あそびのフェスタ」、アニメのキャラクター衣装を身にまとう写真撮影ができる「親子カメラ教室」など



舞鶴赤れんがパークへのアクセス

- ◎車 舞鶴若狭自動車道・舞鶴東ICから約10分
- ◎電車 JR東舞鶴駅下車・東舞鶴駅からバスで約5分「市役所前」で下車すぐ。または徒歩で約10分

■問い合わせ 舞鶴市役所文化振興課 ☎ 0773・66・1019

食で元気

食のまちづくり課 ☎ 53・1000

「食品添加物」

日本の食品添加物は現在1,500品目を超えていて、添加物を含む食品をすべて避けようとする、食べるものがほとんどなくなります。また、食品添加物は、食品衛生法に基づく厳しい使用基準をクリアし、許可されたものです。しかし、単独では問題がなくても、他の添加物や食品と複合することで、発がん性物質を作る疑いのあるものや、大切な栄養素の吸収を阻害するなど、さまざまなリスクがあることも事実です。

そこで、食品添加物の種類やそれらが含まれている食品を知り、そのうえで、できるだけ含まれている量が少ないもの、安全性の高いものを選び、さらに調理の過程や食べ方、食べ合わせなどで体内に入る食品添加物を減らす工夫をしましょう。

- ①偏食をしない
栄養バランスもよくなり、食品添加物のリスク分散にもつながります
- ②食べる前のひと工夫
加工食品などは、ゆでこぼしや湯通しをすることで食品添加物を減らせます
- ③よく噛んで食べる
発がん物質の毒性を消す働きがある唾液の分泌が促進されます

1 ターン者の挑戦

平成 10 年に、旅行で初めて小浜を訪れて、住む人の温かな人柄に惹かれました。平成 24 年に、東京から移住。現在は、市民まちづくり団体「KISUMO 小浜」に参加して、小浜に住む 1 ターン者 (出身地外からの移住者) の目線から地域の魅力を集めた「1 ターンマップ」を作っています。

路地の風景、海に沈む夕日、イチヨウの木、JR 小浜線の踏切、観光マップに載らない伝統行事や寺社仏閣。ずっと住んでいる人には当たり前の風景や行事でも、外から来たわたしにとっては、とても魅力的です。

その魅力を、市民の皆さんや、これからを担う若者、市外の人など、多くの人に広めていきたいです。



きらり！小浜人 Obama Star

きすも ばば じゅんこ
KISUMO 小浜 馬場 淳子 さん (50 歳・大宮)



一人前の大工になります！

自分の性格は、明るくて、誰とでもしゃべることができます。

趣味は、音楽 (ロック以外) を聞くことや、アメリカ製の車を運転したりすることです。

休みの日は、友だちと出かけたり、バーベキューをしたりしています。アウトドア派です。

好きなタイプの女性は、明るくて、思いやりがあり、いろんなことをいっしょに楽しめる、笑顔がすてきな人です。

結婚は、24, 5 歳くらいでしたいと思っています。

最近興味のあることは、アウトドアスポーツです。スカイダイビングやバンジージャンプなどをやってみたいですね。

尊敬する人は、家族と友人と職場の親方です。

今の夢は、親方らに認められる職人になることです。

▶次号は、木崎の長渡由依さん
にバトンタッチです

泳ぐ力を育てたい

子どもの頃、よく親父に連れられて近所の海に行きました。そこで、泳ぐことや海の怖さを教わりました。

水の中を泳いでいると、普段背負っているいろいろなものを、重力とともに忘れさせてくれます。年をとってからでもできる生涯スポーツであることも魅力ですね。

水泳協会では、毎年、市内小学校の遠泳大会の見守りボランティアをしています。小さい頃から泳ぐ力を身につけて、いざというときでも、自分の身を守れるようになってほしいですね。

必要としている子どもたちのそばにいて、助けてあげることが、親父や、水泳をする自分を支えてくれる人への恩返しだと思っています。

踊り文化を引き継いで

平成 18 年に、豊扇華を立ち上げて、今富や雲浜など地域の教室で 17 人の会員に教えています。

日本民踊研究会が普及を目指す、日本各地に伝わる民踊を中心に、新舞踊、歌謡舞踊も踊っています。研究会の「踊りの輪を人の和に」をモットーに、みんなで仲よく、楽しく練習をしています。

魅力は、踊りを通して誰でも、その役になれることです。武士や町娘、歴史上の人物にもなれるって、ちょっとステキじゃないですか。

【豊扇華 おさらい会】

と き 10月25日①
13時30分～
ところ 文化会館(大手町)
入 場 無料
問い合わせ 小畑さん ☎ 56・0232



小畑さんが教える今富「あざみ教室」の皆さん

イチ押し！トップアスリート Top Asreet

おおしま よういち
小浜市水泳協会 副理事長 大島 洋一 さん (47 歳・貴船)

10月カレンダー

※印のついた催しは要予約です。内容は変更される場合があります。

日	催し、イベントなど	休館日	休日当番医
1日(水)	9時30分～のびのび広場「運動会」※(子育て支援センター☎56・3386)		※★印のついた医院が休日当番医の場合、杉田玄白記念公立小浜病院(大手町)で小児科医が休日診療を行います
2日(木)			
3日(金)			
4日(土)	11時～、14時30分～よんでよんでかみしばい(市立図書館☎52・1042) 13時30分～成人大学講座※(文化会館 ※詳細はP14) 17時30分～コンサート『日本の詩』※(文化会館 ※詳細はP14)		
5日(日)			★本馬医院(水取一丁目)☎52・2233
6日(月)		温水プール	
7日(火)	9時30分～子育てサロン「ベビーキッチンパート2」※(子育て支援センター☎56・3386)	市立図書館	
8日(水)			
9日(木)			
10日(金)	10時～季節の調理体験※(食文化館 ※詳細はP18)		
11日(土)	9時頃～遠敷祭り(12日も・遠敷地区・商工観光課) 10時～OBAMA食のまつり(12日も・白鬚特設会場・商工観光課) 10時～ふるさと環境フェア2014(12日も・若狭総合公園・環境衛生課) 13時～全国女性落語大会(12日も・サンホテルやまね ほか・文化会館)		
12日(日)			いちせクリニック(南川町)☎53・2415
13日(月)		市民サービスコーナー 市立図書館	★小津外科医院(日吉)☎52・0072
14日(火)	9時30分～すくすく広場(市内公立保育園・子育て支援センター☎56・3386)	市立図書館 温水プール	
15日(水)	9時30分～なかよしタイム※(子育て支援センター☎56・3386)		
16日(木)			
17日(金)			
18日(土)	9時～秋季市民グラウンドゴルフ大会※(総合運動場 ※詳細はP14) 9時45分～永土里ウォークinOBAMA※(松永地区周辺 ※詳細はP14) 10時～季節の調理体験※(食文化館 ※詳細はP18)		
19日(日)	9時～市民体育祭(総合運動場・市民体育館☎53・0064)	市民サービスコーナー 市立図書館	★木村医院(四谷町)☎53・1260
20日(月)	10時～季節の調理体験※(食文化館 ※詳細はP18)	温水プール	
21日(火)		市立図書館	
22日(水)	9時30分～子育てサロン「子育て講演会」※(子育て支援センター☎56・3386)		
23日(木)			
24日(金)			
25日(土)	18時30分～若狭小浜海のシルクロード音楽祭2014※(明通寺 ※詳細はP14)		
26日(日)	9時～17時 休日納付窓口開設(税務課) 13時30分～P-1グランプリ『秋の陣』※(道の駅若狭おばま ※詳細はP14)		★田中整形外科医院(千種一丁目)☎52・6868
27日(月)	9時30分～16時 子育てワイワイ広場(健康管理センター)	温水プール	
28日(火)		市立図書館	
29日(水)	9時30分～のびのび広場「10月お誕生会」※(子育て支援センター☎56・3386)	市立図書館	
30日(木)			
31日(金)	20時まで 夜間納付窓口開設(税務課)		

各種相談日程

※印のついた相談は要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります。

相談名	開催日	時間	会場	問い合わせ
結婚相談	2日(水)、16日(水)	9時30分～11時30分	文化会館	社会福祉課☎64・6011
結婚相談(本人のみ)	25日(土)	13時30分～15時30分		
出張年金相談	2日(水)、9日(水)、16日(水)、23日(水)、30日(水)	10時～15時	文化会館	敦賀年金事務所☎0770・23・9904
法律相談(消費生活トラブル)※	2日(水)	14時～16時	嶺南消費生活センター	同☎52・7830
家庭教育相談	4日(土)、18日(土)	14時～17時	中央公民館	同☎53・1336
エイズ・肝炎相談、検査	6日(月)、20日(月)	9時～10時30分	若狭健康福祉センター	同☎52・1300
精神保健相談※	7日(火)、21日(火)	9時30分～11時30分	若狭健康福祉センター	同☎52・1300
心配ごと相談	8日(水)	13時～16時	総合福祉センター	社会福祉協議会☎56・5800
特設人権相談	15日(水)	13時～15時	働く婦人の家	法務局☎52・0238
高齢者専門相談(法律)※	16日(水)	13時～16時	嶺南地域福祉相談・介護実習普及センター	同☎52・7832
建築相談※	16日(水)	14時～16時	嶺南消費生活センター	同☎52・7830
身体障がい者相談	17日(木)	13時～14時	公立小浜病院	社会福祉課☎64・6012
スクスク元気っ子教室	21日(火)	10時～10時30分 受付	健康管理センター	同☎52・2222
行政相談	21日(火)	13時30分～14時30分	市役所401会議室	市民協働課☎64・6009
母乳育児相談	27日(月)	10時30分～11時30分	健康管理センター	同☎52・2222

Fukui Infoaxis DC
福井インフォアキス・データセンター



◎県内初 基礎免震構造(震度7クラス対応)
◎2系統受電、自家発電48時間連続運転

自治体・学校機関向けソリューション・データセンター
福井システムズ株式会社
若狭営業所

小浜市小浜清滝102 TEL:52-6360
URL: http://www.fukui-systems.co.jp/

はましの自動車ローン
カーチャおう!

優遇金利にて大特価! 販売中です。

最長 最高
10年 500万円

はましん
小浜信用金庫

お問い合わせはお近くのはましんまで!

福井県はこうして生まれた!
福井県の誕生

中島辰男・著 / 文芸社

幕末から明治中期にいたる近代史論考
越前国、若狭国での福井県成立のルーツを探る!

A6(文庫)判・並製・256頁
定価(本体700円+税) 書店販売中

2014 秋味 栗ご飯と舞茸天ぷら 750円
うどん/そばセット



小浜市川崎3-4 御食園若狭おばま
食文化館内
TEL0770-53-4126

お食事場だけの利用もできます!

インターネットサービスは
おーちゃんネット

最大200Mbps 3,780円(税込/月額)

タブレット・ライトプランをご利用下さい。

株式会社ケーブルテレビ若狭小浜
Tel 0770-52-7200

先祖供養のご相談は是非当社へ!!
安心と信頼 地元の石屋さん

(有)杉田石材店

お気軽にお問い合わせください
お墓ディレクター(1級)在籍
(日本石材産業協会登録第12-100024号)

小浜市小浜広峰55
☎(0770)52-0748・FAX(0770)52-0853

人の動き(9月1日現在)

- 人口 30,634人 (前月比-38人) (前年同月比-438人)
- 男性 14,935人
- 女性 15,699人
- 世帯数 11,836世帯
- 異動 転入 40人
- 転出 67人
- 出生 20人
- 死亡 31人

編集後記

●放生祭2日目の取材に行きました▶前日の朝方に雨が降ったものの、この日は朝からいい天気、演し物を追いかけて自転車をこごと汗がじわっと流れました▶昨年は竜巻や台風の襲来により、例年に比べると少しさびしい感じでしたが、若狭地方最大の秋祭りは、今年は大きな災害もなく好天に恵まれ、出演者と大勢の人々で小浜のまちに活気があふれていました(和)

●7月に実施した広報アンケートにご協力いただきました皆さん、ありがとうございました▶結果を踏まえて、今月号から「広報おばま」をリニューアルしました▶イベント情報や写真の充実、人物紹介コーナーの拡大、読みやすい字体の採用、舞鶴市との紙面交流の開始、表紙タイトルも市内小学生に書いていただきました▶広報では、今後もよりよい紙面づくりに取り組んでいきます(松)



秋風にそよぐ

すすき (水取三丁目)



暑い夏が終わり朝夕めっきり涼しくなった初秋の午後、このとり大橋下の江古川堤防では、すすきがさわやかな秋風にそよいでました (9月9日撮影)

登録しよう!
防災メール

市では、メールで災害や避難の情報を知らせています。ウェブサイト (<http://bousaibama.mail-dpt.jp/>) か、下記のQRコードを携帯電話で読み取り、手続きを行ってください。



|| ホットフォト Hot Photo

まちのニュースを写真でお届けします!



上/小浜第二中学校1年生168人が赤ちゃん抱っこを体験 (8月26日・働く婦人の家)
左上/晴天の下大勢の観客が集まったお旅所に放生祭の全演し物が集結 (9月14日・白鬚ほうぜまつり)
左下/日本電産テクノモーター株の社員25人が稲刈り・ハサ掛けを体験 (8月30日・池河内)